

- ・『ストリートファイター』シリーズのバルログ 本項を参照
- ・『洞窟物語』のバルログ [バルログ\(洞窟物語\)](#)を参照



## 「ほら、死が君の美を完成させる...」

本名: バルログ・ファビオ・ラ・セルダ  
 初出作品: ストリートファイターII  
 出身地: スペイン  
 生年月日: 1967年1月27日  
 身長: 186cm  
 体重: 72kg  
 スリーサイズ: B121 W73 H83  
 血液型: O型  
 好きなもの: 美しいもの、自分自身  
 嫌いなもの: 醜いもの、敗者の返り血  
 特技: 自己陶酔、壁張り付き  
 ファイティングスタイル: スペインニンジュツ(SFIV)  
 キャッチコピー: 仮面の貴公子、血塗られた鉤爪(SFIV)

[ストリートファイターII](#)から登場するキャラクター。

フルネームの初出はTVアニメ『ストリートファイターII V』で、[ケン](#)や[キャミィ](#)と同じくアニメ版からの逆輸入となっている。秘密結社シャドルーの幹部で四天王の一人。海外での名称は「ベガ」（海外ではバルログと言うと[オア](#)の方を指す）。この辺の海外版でのシャドルー四天王の名前変更のごたごたは[ベガ](#)の解説を参照。

鉤爪と仮面をつけて画面狭しと戦うスピード重視タイプ。また、ストIIシリーズで唯一武器を装備しているため、リーチがかなり長い。

(リーチ自体は、生身の[ダルシム](#)の方が上)

「スピード」と「リーチ」という格ゲーで重要な2つを兼ね備えているが、対空が信頼できなかったり、

鉤爪と仮面は攻撃を喰らうと外れてしまうことがある(ゲーム上の特徴を参照)といった守りに弱点を持たせてバランスを取っている。

「[サムライスピリッツ](#)の一部分が入っているキャラ」というと分かりやすいだろうか(バルログの方が出たのは早い)。

ただシリーズによって対空の強さが違い、対空が強いと上位キャラになり、弱いと中堅以下になることが多い。

独自の美意識を持っており、美の追求のためなら人も殺せるナルシストであり、サディスト。

キャラデザインにあたっては、華麗な斬撃による空中殺法を「ヒョー!」という気合いと共に繰り出す美形の男性という点は『[北斗の拳](#)』の[レイ](#)より、

極度な耽美主義のナルシストという性格面は同じく『北斗の拳』の[ユダ](#)、そして仮面と3本のかぎ爪は『[キン肉マン](#)』のウォーズマンが参考にされたと思われる。

中の人(アニメ(TV・劇場)版ならびにストEXシリーズではレイと同じく[故・塩沢兼人氏](#)、

ZERO・CVSシリーズでは[うえだゆうじ氏](#)([ブランカ](#)と二役)、シリーズ最新作であるストIVでは[諏訪部順一氏](#)が演じている。

### キャラクター設定

スペインの没落貴族だった母と大富豪だった父との間に生まれる。

幼少時に醜い父親が美しい母親を殺したのを見てしまい、即座に父親を殺した事がトラウマになっている。

その美貌と美意識は彼の母親から受け継がれたものである。悪の組織「シャドルー」の幹部ではあるが、普通の主従関係ではな

い、  
もっともベガ個人に対しては忠誠心そないが、その強さを認めて組織に協力するなど、一定の敬意は払っている様子である。  
世界征服には全く興味が無く、本人の目的はあくまで美の追求で、そのためなら他人を殺める事も厭わない。  
強さと美しさを結びつけた独特の美感を持ち、バルログが醜悪と感じた者や敗者に対する言動からは知性の中に狂気が垣間見える。

## 「誇りや強さなど圧倒的な美の前には無意味だ 神？一族？愚者のくだらぬ戯言よ...」

戦う時は自分の顔が返り血や怪我で崩れぬよう仮面を付け、汚らしいものに触れぬように3本の刃が付いた鉤爪を付けている。  
華麗な身のこなしで相手を翻弄して、空中から相手に襲いかかる戦法を得意とする。  
その原型となった戦闘スタイルは幼少時に日本で学んだ「NINJUTSU」（忍術）である。  
上記の通りサディストかつ究極のナルシストであり、「仮面の貴公子」「スペインの狂える毒蛇」の異称を持つ。

『ストリートファイターZERO3』では、洗脳されて自我を失った**キャミィ**を見てシャドルーの在り方に疑問を感じ、ベガに反旗を翻す場面も見られた。

本作のエンディング後はキャミィを保護するが、これはストIIシリーズのキャミィの記憶喪失の設定と矛盾している。  
(カプコンはストIIシリーズとZEROシリーズは、互いにパラレルワールドであると考えて設定している)

『ストリートファイターEX』シリーズでは強さを欲する余り、シャドルーの開発した洗脳麻薬「SH-11」を投与して戦っている。

後に過去に背負ったトラウマを克服して、仮面を外した状態で戦えるようになっている。  
麻薬で廃人と言う設定は『ガンスパイク』のバルログと共通する物がある。

『CAPCOM VS. SNK』では対戦相手別に「美形・通常・醜男（あくまでもバルログから見て）・女性」、それぞれへの4種類の登場シーンが存在する。

だが、美形に**草薙京**や**八神庵**といったSNKを代表する美形キャラは何故か含まれず、SNKキャラは**二階堂紅丸**のみ、  
その上、該当するのが**鑑恭介**、紅丸、ベガ、本人だけであり、彼の美意識に疑問を感じざるを得ない。

(更に補足すると、ベガに対しては外見でなく孤高の強さに美を感じているだけである。

この為、バルログのお眼鏡に適った男は三人だけで、しかもその全員がナルシストというオチ。類は友を呼ぶのだろうか)  
他にも一種の機能美と言うものにも反応し、**霸王丸**の「刹那の一撃」にも美を感じている。

上記の通り**醜い者**が嫌いであり、その者とは**基本的に相性が悪い**。ついでに、**ダン**もピエロみtainな印象があって嫌いらしい。  
特に暴力的な父親に虐待され、更には母親が殺害されたトラウマからか、似たような印象のある**山崎竜二**との相性はすこぶる悪い。

お互いに**殺したい**・**変態**と言い合うほどの仲の悪さ。

『SNK VS. CAPCOM SVC CHAOS』では自らが美しいとしてベガに対して敵意を抱くなど、美醜が全ての価値基準となる傾向がさらに加速。

エンディングでは本来興味がないはずの世界征服を達成するが、その真意は世界中にバルログの像(自由の女神並の大きさで、勝ちポーズと同じ体勢である)をうち立て、自らの美しさを永遠に残すことにあった。

アニメ映画『ストリートファイターII MOVIE』にも登場。シャドルーの刺客として**春麗**に奇襲を仕掛ける。

初めはその変態的な挙動で春麗を圧倒していたが、反撃した春麗に**顔を傷つけられ逆上**。

その後も春麗を執拗に追い詰めるも、次第に劣勢になってゆく。最後は春麗の百裂キックをくらひ、**ビルの壁をぶち破って落下していった**。

□

「あ、レイだ ユダかよwww なんだ、アミバか、」とわずか9分の間にこころ変わるコメントは見物。

余談だが、バルログはこの時いつもの格好(戦闘時の服、もちろん爪+仮面あり)、

それに対して春麗は風呂上がり直後の下着姿である。夫変王曰い。

この条件で負けたバルログ、いくらなんでも弱すぎである。

坂井孝之氏による映画版のコミカライズでは、ビルから落下後に**通行人**達が助けようとするも彼らに対して人種差別的な暴言を言い放ってしまい、助けられるどころか逆にリンチされた。

シリーズ最新作『ストリートファイターIV』にも、もちろん登場。

春麗に「バルログ!? 死んだはずじゃ.....!」と驚かされている。なぜこのような描写が入ったのかは不明。

(本当に映画版の設定を引っ張ってきたのだろうか、それともガンスパイクの時に**射殺した**とキャミィに聞いたとか.....)

立ち位置としては、ベガ嫌い度はそこそこ。美しいキャミィを作り出したシャドルー.....というかベガの美意識を少し褒めている。

今までとは違い、女性キャラにも何人が目になった人たちが出た。とはいっても

- **キャミィ** 「このような存在を生み出すとは...あの男にも美意識の欠片程度はあるようだ。」
- **春麗** 「君の美しさと強さ...そしてその散り様...すべてが私のためのもの...。」
- **春日野さくら** 「育ちゆく花は美しい だがそれは束の間のもの...。」
- **まこと** 「野の花のような美だ 磨けば光ったかもしれないな もう遅いが、」
- **ハン・ジュリ** 「悪くない... 悪も突き詰めれば美となるのだな。」

以上5人である。

まあ結局のところ、「美しい存在を散らせちゃう俺はもっと美しいマジかっけー」というニュアンスなのだろうが……、でも年増キャラの**ローズ**は完全スルー。同じく人妻のヴァイパーは「雇われ戦闘員だから美しくない」と遠まわしにお断りされました。だが最もディスられたのは…

- ・ **いぶき** 「姿には見るべきところがあるとしても 中身がこれではな…。」

外見がよくても中身がアレな評価。

いぶきのバルログ専用勝ち台詞もなかなか的確で辛辣。カブコンはこの2人を対立させる方向にしたいのか、同じ忍者キャラだからか

**ガイ**に「この国の忍はこの程度か」と言ってるので同属嫌悪っぽいものはあると思うのだが……。

対戦型格闘ゲームの美形キャラクターの元祖にあたり、その奇抜な服装やインパクトから

色物（アメコミ版ではケンに「オペラ座の怪人」と揶揄された）として見られる事もあるが、キャラクター人気自体は高い。カブコンが『ストリートファイター』15周年の際に行ったキャラクター人気投票では総合5位にランクインした。

## 「友情などに興味はない 対等の人間などこの世にはいないのだから」

### キャラクター性能

初代『ストリートファイターII』（以下『ストII』）では、シャドルー四天王の二人目として登場。

- ・ 春麗を凌いで全キャラクター中で最高のスピードを持つ
- ・ 空中弱キックが強キック扱い
- ・ 通常投げの有効範囲とダメージの高さはベガに次ぐ

などの点により、キャラクターによっては攻略が非常に難しい。

バルログの登場するスペイン**ステージ**は背景の見物客と闘技場が金網フェンスで隔てられており、HPが減るとこの金網を貼り付けてよじ登り、

そこから高くジャンプして相手を襲う必殺技「フライングバルセロナアタック」「イズナドロップ」を使い出す。

（特に、「イズナドロップ」時は金網から飛ぶ動作が非常に速いため、かなりやっかい）

鉤爪を装着しているためリーチが非常に長い。連続して攻撃を当てるかガードさせることで爪をはじき飛ばすことも可能であり

（攻撃を受けるかガードした回数が8回を越えると、以降1/8の確率で取れる）、爪が外れるとリーチ・攻撃力とも低下するのが弱点である。

他の四天王と同じく、『ストリートファイターII』（以下『ダッシュ』）からプレイヤーが操作できるようになった。

鋭いジャンプ攻撃には反応しづらく、長いリーチによって相手を押さえ込むこともできるが、

何より強力なのがスペインステージ以外で使用したときの「フライングバルセロナアタック」と「イズナドロップ」である。

スペインステージ以外では背景に金網が存在しないため、**画面端**で跳ね返って高くジャンプしてから、相手に襲いかかるといった技に変化した。

結果、高速で相手の頭上を往復することができるようになり、ガード方向がわかりにくい、

「**昇龍拳**」など**必殺技コマンド**を入力しにくいなど迎撃の困難な強力な技となった。

これらの技で画面を飛び回っているだけでも相当の強さを発揮するため、これしか使わないプレイヤーは

技を出すときのバルログの発する奇声から「ヒョーバル」と俗称され、**安易な戦法**であるとして蔑まれた。

『ストリートファイターII TURBO』（以下『ターボ』）ではゲーム全体のスピードアップの恩恵を受けて、

画面内を超スピードで動き回るバルログは当時の相手プレイヤーにとっては脅威となったが、

その反面「イズナドロップ」など一部の必殺技の威力が低下してしまい、苦しい戦いを強いられる場面もあった。

『スーパーストリートファイターII』（以下『スパII』）からは地上キック攻撃や空中パンチ（爪）攻撃などが新規に追加されて、

6ボタン全ての技が固有のグラフィックを持つようになった。スペインステージにおいても金網に貼り付く動作がなくなり、全ステージで同一の動作になった。

『スーパーストリートファイターIIX』（以下『スパIIX』）では対空必殺技「スカーレットテラー」が追加された。

また外れた爪は画面内に残って再装着が可能となり、ほとんどの弱点を克服、上位キャラクターの一角を占めることになる。

『ストリートファイターZERO3』（以下『ZERO3』）では爪が外れた後、さらに攻撃を受けるorガードし続ける事で仮面が外れるようになった。

この時は**挑発**のグラフィックが変化する。爪と同様、画面内に残るので再装着が可能。

また、スペインステージでは金網につかまるアクションが復活。ボタン一つ押しで壁蹴り、ボタン三つ押しで掴まると使い分けることができる。

『CAPCOM VS. SNK PRO』では仮面が外れると、打たれ弱くなる反面、攻撃力が上がるという要素が追加された。これは『ストIV』でも同じである。

『CAPCOM VS. SNK 2 MILLIONAIRE FIGHTING 2001』ではカプコン悪役が強めに調整されており、バルログも防御面では若干の不安を残すも、攻撃判定の強さやトップクラスのジャンプスピード、CVS2で重要な牽制技、対空技もかなりの強さを持つため、上位キャラであった。

ところが『ストリートファイターIV』（以下『ストIV』）では、

- ・リーチが歴代より短い、全体的に動きが遅い、**体力が低い**
- ・連続技の威力が**安い**（歴代の連続技用必殺技が繋ぎにくくなっているため）
- ・スライディングは先端当て以外、**反確**
- ・使いどころの見つからない**スーパーコンボ**
- ・ウルトラコンボは威力高くない&連続技に組み込みにくい&ガードされたら反確&「**暗転見てからバクステ余裕でした**」なため**ぶっぱ**性能も低い
- ・当たり**判定**の横幅が見た目より妙に広い、この為**めくられやすい**のに、バルログはめくりを落とせない（めくりの強い『ストIV』では致命的、背中のダルシムと呼ばれている）
- ・スカーレットテラーの無敵が無い（他キャラはEX使えばつくことが多いのに、バルログはEXでも**飛び道具**無敵しかない）
- ・そもそも、全体的に優れた対空が無い
- ・いわゆる「ヒョーバル」戦法の大幅な弱体化（これだけは良調整との声もある）
- ・爪と仮面完備でもきついのに、当然外れるという一人だけ**ガードクラッシュ**がある状態

とまあ、惨憺たるありさま、完全に別キャラ。

数少ない利点である牽制技のリーチ、(爪があれば)発生と判定が優秀なジャンプ強パンチ、投げ間合いの広さを生かし、対空しやすい距離で牽制し、嫌がって飛んだ相手を落とすor飛び込みからの打撃と投げの**二択**を迫るという、**スピードキャラ設定ガン無視の意味不明な調整**を受け、最弱キャラとなってしまった。

**ダイヤグラム**でもほとんどのキャラに不利で、有利なキャラは存在しない。

特に最強キャラである**サガット**には良くて3:7、最悪1:9とも言われている。カプエス2では逆に7:3ぐらいつけて圧倒的有利だったのに……

そしてこれはサガットに限らなかつたりする、何故だ。

そして家庭用発売後、**デジャヴ**を感じさせる**ダン**と**元**の最弱争いに、彼が新たに加わってしまった様である。

## + 実は……

そんな彼も『スーパーストリートファイターIV』（以下スパIV）では全体的な能力の底上げがされた

- ・脆すぎると不評の仮面と爪の耐久度がアップ(投げやセービングアタックでの耐久減少が無くなった)
- ・EXバルセロナ及び小ローリングアタック絡みのコンボが安定して繋がるようになった
- ・スカーレットテラーの無敵属性がいくつか追加された
- ・ウルコン「**ブラッディーハイクロー**」が壁張り付き時にも攻撃判定がついて実用可能な技に
- ・無敵突進で確定反撃にもコンボにも使える新ウルコン2「**スプレディッドクロー**」
- ・屈ガード時の喰らい判定の減少

また、爪がはがれた状態はリーチと攻撃力が減るものの、攻撃判定が強化されるようになった。

総じて、ストIV時代よりは遥かに扱いやすい良キャラとなったと言えるだろう。

```
|
| \ (-|-)
|  / )
|  <   ヅ
|     \ \
|      \ \
```

```
|
|           \ \ \
|
|           < /
|           ./ \
|           \ (-|-) ≧ < ヒョー
```

## MUGENでのバルログ

複数存在する模様、なお原作のように特定ステージのみ使用可能となっている金網に貼り付く動作は、WinMUGENでは**P2Name**のように特定ステージを限定するトリガーが存在しないために再現は不可能だったが、最新のMUGEN1.0ではステージ名を把握するトリガーが追加され、待望の「専用ステージなら金網に登るバルログ」を実現する環境が整った。

また、ステージにかかわらず金網ジャンプができるが、何も無いところをよじ登るというシュールな姿が見られるバルログも存在する。

rei氏製作 カブエス2仕様

ある程度攻撃を受けると爪や仮面が取れる原作の仕様を再現。おそらくMUGENバルログで唯一の快拳だろう。また、氏の他のカブエスキャラと同様に[ガードクラッシュ](#)と気絶も搭載されているため、攻め込まれるとかなり危険。これはON/OFF可能なので、ONだときつそうだったらOFFにしておこう。なかなか堅実に動くAIが搭載されており、動画に登場するバルログは主にこれ。AIの動きの性質上タグには全く向いていない。どうしてもタグにする際は攻めの頻度が上がるN[グルーブ](#)にしておくといい。あと、カブエス2の悪名高きバグ「[前転キャンセル](#)」を搭載している。AIも設定次第で「前転キャンセル」使ってくる。

• M.M.R氏製作 ストZERO3仕様

ZERO3時代のバルログを余すことなく作られており、完成度は非常に高い。ただ、ISMシステムだけはまだ搭載されていないようである。AIも搭載されていない。

• リン&バット氏製作 ストII仕様

ボスとして登場した無印ストIIを再現。ももとはプレイヤーキャラではないので、ある程度のアレンジされている。ボスだけあって技の性能が高く、数発の攻撃で相手を気絶させられるほど。NNC氏のAIが公開されている。また、[アステカ杯](#)などでお馴染みのikuiku氏もAIを作成中の模様。

• Fido氏製作 Balrog\_MX

何故か最初から仮面を着けていない。

• Raposo氏製作 SVCアレンジ

SVCの皮を被っているが中身はほぼ別物。初期スト2並にシステムが少なく、行動が制限されているのを見るとまだ未完成の可能性も。拙い英語力で、リードミーを読む限りEXバージョンもあるようだが、それを起動する術が[わしには分らん・・・](#)。最初からAIが入っており、現在の持てる力全てを使いこなすので中々に強い動きをしてくる。何故か、壁ジャンプがスカイハイクローしかやってこないが。

• キャノン娘氏製作 フォールン・バルログ

M.M.R氏のストZERO3仕様バルログの改造キャラ。製作者のキャノン娘氏は[キャミカスタム](#)や[マスターギース](#)でお馴染み。元はキャミが主人公のシューティングゲーム『ガンスパイク』のボスキャラで、詳しい設定は不明だがシャドルー壊滅後に精神異常を来してしまったようだ。MUGEN版の彼は何故か「制極界」やら「影道・龍極破」などの[リンかけ技](#)を会得しており、癖は強いものの非常に強力。もしかしたら[どこぞの軍人](#)の生き別れの弟だったり.....はしないだろう、うん。また、強いAIも標準搭載されているためかなりの強キャラ.....下手すると[凶の域に踏み込んでいるかも知れない](#)。マスターギース程ではないにしろ動画では使いにくい強さのためか、出番はあまり多くない。また上記の影道技が見ているだけでは何が起きているのか分かりにくく、卑怯だと思われがちなのもその一因だろうか。

## + 影道技解説

### 出場大会

#### シングル

- [会話で始まるミニトーナメント 第3幕](#)
- [三つ編みトーナメント](#)
- [ゲージMAXシングルトーナメント【Finalゲジマユ】](#)
- [第二次 紙決定戦](#)
- [スト2トーナメント](#)
- [オールスターゲージ増々トーナメント](#)
- [強以上上限無しトーナメント【強～神クラス】](#)
- [デフォルトAIトーナメント](#)
- [大乱闘！強以上際限無しトーナメント【強～神クラス】](#)
- [101人の男たちの戦い](#)
- [CAPキャラ大集合 成績別ランセレバトル](#)
- [MUGEN祭 大盛りシングルトーナメント](#)
- [忍ぶ者と書いて忍者大会 拡張ぱっく](#)

## [ストリートファイター VS 餓狼伝説&龍虎の拳](#)

### タグ

- [共通点のあるキャラ同士でタッグトーナメント](#)
- [デミトリによる珍しい男女タッグでリーグ戦](#)
- [ゲージMAXタッグトーナメント【ゲジマコ2】](#)
- [他人の空似タッグリーグ戦](#)
- [源流齋マキタッグトーナメントEX](#)
- [MUGENトーナメント ドリームタッグ](#)
- [忍者大好き!! S U P E R 幻想忍大戦!!](#)
- [陣取り合戦TAG](#)
- [大会であまり見ない男達と男女タッグ大会・PLUS](#)
- [風雲!タッグトーナメント](#)
- [ゲージ増々タッグトーナメント](#)
- [なにが論外・神・狂だよ!!!弱キャラ大会しるオラァァ!!!](#)
- [巡り会う運命よ再び!高性能タッグ大会【ステラ杯2】](#)

### チーム

- [ドキッ!漢だらけの格闘大会](#)
- [King Of Mugen Fighters](#)
- [チャン・コーハン主催?MUGEN脇役トーナメント](#)
- [生き残れ!4on4サバイバルトーナメント](#)
- [大富豪でランセラバトル](#)
- [作品別 主役不在トーナメント](#)
- [無茶?無謀?\(第4弾\)作品別 成長 ランセラバトル](#)
- [ステータス付きMUGENランセラバトル](#)
- [投げの可能性チームトーナメント【ザンギエフ杯】](#)
- [無茶?無謀?第5弾『成長+大貧民』](#)
- [修羅級 作品別+共通点チームトーナメント【モヒカン杯】](#)
- [作品別「主人公だから大将」II~マイナー勢の逆襲~](#)
- [忍者総勢80名ランダムチームバトル](#)
- [危険な町!サウスタウントーナメント](#)
- [四大勢力大陸争覇戦](#)

### その他

- [【新機軸】空気読めない奴は汚ねえ花火だぜリーグ【作品別】](#)
- [大体ランセラ 博麗霊夢争奪戦](#)
- [紅丸主催!「美しさは罪」トーナメント!!【紅丸杯】](#)
- [ストーリー動画対抗ッ!体育祭](#)
- [ギャッハー!ここは通さねえぜトーナメント](#)
- [大乱闘!強以上際限無しトーナメント【強~神クラス】](#)
- [投げの可能性サバイバルバトル!【ザンギ杯2】](#)
- [お兄ちゃんどいてそいつ殺せないトーナメント](#)

### 削除済み

- [趣味に走ったタッグでリーグ戦](#)

### 更新停止中

- [美男子限定 第2回MUGENスーパーボーイコンテスト](#)
- [他人任せ大会](#)

### 非表示

- [ギャッハー!北斗だぁ!トーナメント](#)

### 【フォールン・バルログ】

- [AI付き強キャラトーナメント](#)
- [第2回AI付き強キャラトーナメント](#)
- [第3回AI付き強キャラトーナメント](#)
- [MUGEN 動画試作トーナメント](#)
- [大規模ネタチームトーナメント【大将以外全員かませ】](#)
- [作品別凶キャラチームトーナメント~エイプリルフル杯~](#)
- [第2回遊撃祭](#)
- [主人公連合vsボス連合ランセラ勝ち抜き戦](#)
- [オールスターゲージ増々トーナメント](#)

[【途中交代式】HP引継ぎトーナメント](#)

- [大乱闘！強以上際限無しトーナメント【強～神クラス】](#)
- [ゲージ増々タッグトーナメント](#)
- [曲者揃いのランセレタッグバトル大会【強～狂級】](#)
- [二人なら狂に並べる二人なら狂を越せる大会【二人杯】](#)
- [MUGEN祭 大盛りシングルトーナメント](#)
- [大乱戦！！強以上極限0トーナメント【強～神クラス】](#)
- [地獄の果てまで仲良し！](#)

出演ストーリー

一覧

プレイヤー操作

[織姫座のバルログ](#)